

生涯スポーツの推進

須賀川市スポーツ推進委員連絡協議会 会報

わくわくスポーツ

発行

須賀川市スポーツ

推進委員連絡協議會

須賀川市文化スポーツ部

生涯学習スポーツ課

☎ (0248) 88-9174 【直通】



桜並木を眺めながら健康ウォーク

～ ウォーク in すかがわ ～

心地良い汗をかいていました。
ゴール後には、お楽しみ抽選会や、須賀川市婦人会連絡協議会による豚汁も振る舞われ、健康で楽しい時間をお過ごしました。



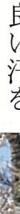
平成三十一年四月十三日、四四七名参加のもと
平成最後のウォークinすかがわ桜が開催されました。
した。スポーツ推進委員は、運営のお手伝いで毎
年参加しています。

当日は、四月にしては痛いぐらいの日差しでしたが、晴天にて気持ちのよいお天氣の中、参加者は「ゆつたり六キロコース」「はつらつ九キロコース」の二コースで、須賀川の桜並木を眺めながらのウォーキングを楽しんでいました。

出発式後は、日本コンディショニング協会認定講師の大河原里美先生によるストレッチで、身体

は須賀川市民交流センター「t e t t e」などがありました。コース内には、市内の桜の名所が随所にあり、参加者は、満開の桜を堪能しながら、

心地良い汗を
かいていまし
た。



ゴール後に
は、お楽しみ

抽選会や、須
賀川市婦人会

連絡協議会による隊十も振

る舞われ、健
康ご楽し、
侍

居て、少しの間を過ごしました。

岩瀬管内スポーツ推進委員交流会



令和元年七月七日に恒例の岩瀬管内スポーツ推進委員交流会が行われました。これは、毎年須賀川市、鏡石町、天栄村の三地区のスポーツ推進委員が一同に集まり、スポーツを通して交流を図るものであります。

今年は須賀川市の長沼体育館で、須賀川市発祥のラバーバレー・ボールを行いました。ラバーバレー・ボールについては、前回の「わくわくスポーツ」でも紹介しましたが、今年の三月に使用球を新調し、ルールブックを作成しました。試合を行う前に、平栗副委員長より、ラバーバレー・ボールができるきっかけや、ルールの説明がありました。

初めてラバーバレー・ボールに触れた推進委員は、予測不能なボールの軌道に四苦八苦していましたが、魔球が簡単に打てるラバーバレーの魅力を、試合形式のなかで存分に楽しんでいました。

三月に須賀川市で開かれる、ラバーバレー・ボール大会に、数多くの参加チームが期待できるような交流会になりました。

使用球が変わりました！



こちらから
ダウンロードできます



～須賀川発祥！ラバーバレーボール～

須賀川市発祥のラバーバレーボールですが、これまで使用していたボールが生産できなかったということで、新たにボールを選定しました。選定には、ラバーバレーボールの楽しさやプレー感を損なわないようにと、スポーツ推進委員内で何度も検討を重ね決定しました。須賀川市では、ラバーバレーボール競技の普及促進のために、ラバーバレーボール愛好者や、ラバーバレーボールをやつてみたい方へ使用球を差し上げています。

詳細については、須賀川市生涯学習スポーツ課スポーツ振興係へお問い合わせください。また、市のホームページからルールブックもダウンロードできますので、ぜひご活用ください。

が、これまで使用していたボールが生産できなかったということで、新たにボールを選定しました。選定には、ラバーバレーボールの楽しさやプレー感を損なわないようにと、スポーツ推進委員内で何度も検討を重ね決定しました。須賀川市では、ラバーバレーボール競技の普及促進のために、ラバーバレーボール愛好者や、ラバーバレーボールをやつてみたい方へ使用球を差し上げています。

が、これまで使用していたボールが生産できなかったということで、新たにボールを選定しました。選定には、ラバーバレーボールの楽しさやプレー感を損なわないようにと、スポーツ推進委員内で何度も検討を重ね決定しました。須賀川市では、ラバーバレーボール競技の普及促進のために、ラバーバレーボール愛好者や、ラバーバレーボールをやつてみたい方へ使用球を差し上げています。

牡丹台プールプレイデー！

編集後記

七月二十七日(土)・二十八日(日)と八月三日(土)・四日(日)の四日間にわたり、(公財)須賀川市スポーツ振興協会の主催のもと、牡丹台水泳場において【牡丹台プールプレイデー】が開催されました。

今年のイベントは土曜日に「アクアボール」「アクアチューブ体験」、日曜日に「水上ござ渡り」「ボート体験」と開催イベントを曜日に分けて行われました。

例年人気のあるアクアボールは、今年も一番の人気で、多くの子ども達が挑戦していました。また、水上ござ渡りには三歳の子が一人でチャレンジし、見ていた多くの方々から拍手喝采が沸き起こり、盛り上りました。七月は両日ともあいにくの天候ではありました。また、水上ござ渡りには青空の中でのイベント開催となり、来場者数は七月二十七日が二十四名、二十八日が二六三名、八月は天候が良かつたこともあり、三日が二七二名、四日が三一〇名と伸び、総来場者数一千人を超えて盛り上がった四日間となりました。



「須賀川市スポーツ推進委員」は、様々なスポーツの普及に取り組みながら、市民の皆様との交流を深めて参りましたが、今後も楽しいスポーツ活動の場を提供しつつ、暑さに負けない健康な体作りに役立つ活動を推進したいと思います。

《橋本》

今年は、プールが解禁された頃には気温が低すぎて、七月の水泳大会が延期となつた学校も多かつたと聞きました。しかし、八月に入つてから、全国的に記録的な猛暑となつたため、学校でも暑すぎてプールに入れないという異常事態となりました。わずか一ヶ月の間に、こんなにも天気に左右され、子供達を取り巻く自然環境は、とても厳しくなつていてそれを痛感する夏となりました。そして、子供だけでなく、大人も熱中症になる等のニュースも目にします。厳しい自然環境を変えることはできませんが、自分たちで色々と工夫して、暑さに負けない体づくりをしたいものです。